



① 秋葉神社

毎年7月上旬に奉納される秋葉ささら獅子舞は、市の指定文化財になっている伝統芸能の一つで秋葉三尺坊の修験者が村民に伝えたのが始まりと言われています。(西区)



② 盆栽四季の家

盆栽園を訪れる人々のくつろぎの場所として、また、茶道・華道・句会などの文化活動の場として昭和59年に建てられました。正面入口の外観は、氷川参道にある氷川神社宮司東角井家の旧宅を模したもので、一部には旧宅の材が使われています。(北区)



③ 武蔵一宮氷川神社

武蔵国一宮として2000年余の歴史を誇り、関東一円の信仰を集めてきた格式の高い古社です。「大いなる宮居」として、大宮の地名の由来となっています。(大宮区)



④ 旧坂東家住宅見沼くらしっく館

坂東家の旧住宅(市指定文化財)が整備されたもので、江戸時代末期の生活空間が再現されています。(見沼区)



⑤ 与野の大カヤ

妙行寺の境内にあるカヤの木は、古来から「カヤの木金比羅」と呼ばれる巨木です。樹高21.5メートル、目通り周囲7.28メートルで樹齢は約1000年といわれ、国の天然記念物に指定されています。(中央区)



⑥ 記念総合体育館

平成15年5月にオープンした県内最大の規模を誇る総合体育館。バレーボール・バスケットボールを始め屋内スポーツは何でもできる施設として建設されました。(桜区)



⑦ 調(つき)神社

県内屈指の古社で、境内にはイチョウやケヤキ、ムクノキなどの古木がうっそうと生い茂っています。鳥居のない神社としても有名で、狛犬ではなく兔が置かれているのも全国的に珍しいものです。(浦和区)



⑧ 別所沼公園

周囲約900メートルの沼の周辺にはメタセコイアやラクウショウが茂り、ボート遊びや釣り、ジョギングなどが楽しめる水と緑と広場が調和した公園です。家族連れの散歩や学校の野外学習などに利用され親しまれています。(南区)



⑨ 大崎公園・園芸植物園

大崎公園のシンボルは花時計。ほかに釣り池や子供動物園、ミニ遊園地などがあります。隣接する園芸植物園には、熱帯植物や洋ランなどの温室を始め見本庭園、展示花木園などがあります。(緑区)

面積		人口		市の花・市の木	
さいたま市	168.33km <sup>2</sup>	さいたま市	1,061,247人	市の花	さいたま市 サクラソウ
岩槻市	49.16km <sup>2</sup>	岩槻市	112,087人		岩槻市 やまぶき
○合併した場合 → 217.49km <sup>2</sup>		○合併した場合 → 1,173,334人		市の木	さいたま市 ケヤキ
※政令指定都市13市中……12番目です。		(平成16年3月1日現在)			岩槻市 つき(楓)ケヤキの古称
		※政令指定都市13市中……10番目から9番目になります。		市の花木	さいたま市 サクラ